相違有御注意
贋薬有之候間

卽治湯

一包 壹貼價錢三拾銅
壹包價銀四匁二分

けんかぜこゝろよく知あり

一卽治湯は、丸薬飛行痰毒以之外（ぐわい）元来丸薬の根元の物者（もの）けんこうの者（もの）も無病（むびやう）の人（ひと）のごとく和（わ）らげ、其（その）風（ふう）をけんべきして梅毒（ばいどく）を攻（せめ）、其（その）時（とき）の痛（いたみ）、其（その）時（とき）の痒（かゆみ）、其（その）時（とき）の腫（はれ）、其（その）時（とき）の膿（うみ）よりそ風邪（ふうじや）熱病（ねつびやう）まで一（いち）ぺんに中風（ちうふう）のごとくなる悪（あく）毒（どく）を

一卽治湯は、腫瘍（はれもの）、瘡瘍（かさ）、疳瘡（かんかさ）、行瘡（ゆきかさ）、疱瘡（ほうそう）、痘瘡（とうそう）、疥癬（かいせん）、瘭疽（ひやうそ）、癰疽（よう）、疔瘡（ちんかさ）、悪瘡（あくかさ）、腫物（はれもの）、瘰癧（るいれき）、結核（しこり）、瘤贅（こぶ）、疣目（いぼ）、鶏眼（うをのめ）、胼胝（たこ）、凍瘡（しもやけ）、皸瘡（あかぎれ）、其（その）外（ほか）一切（いつさい）の皮膚（ひふ）の病（やまひ）、悉（ことごと）く治（ぢ）す。

一卽治湯は、婦人（ふじん）の血（ち）の道（みち）を順（じゆん）ずるの妙薬（めうやく）にして、月水（げつすい）の乱（みだれ）、血（ち）の塊（かたまり）、血（ち）の塞（ふさがり）、血（ち）の逆（のぼせ）、血（ち）の暈（めまい）、血（ち）の痛（いたみ）、血（ち）の熱（ほてり）、血（ち）の冷（ひえ）、血（ち）の枯（かれ）、血（ち）の閉（とぢ）、血（ち）の崩（くだり）、血（ち）の漏（もれ）、血（ち）の腰（こし）、血（ち）の脚（あし）、血（ち）の腹（はら）、血（ち）の胸（むね）、血（ち）の頭（あたま）、血（ち）の目（め）、血（ち）の耳（みゝ）、血（ち）の鼻（はな）、血（ち）の口（くち）、血（ち）の歯（は）、血（ち）の喉（のど）、血（ち）の手（て）、血（ち）の足（あし）、血（ち）の指（ゆび）、血（ち）の爪（つめ）、血（ち）の毛（け）、血（ち）の穴（あな）、血（ち）の肌（はだ）、血（ち）の筋（すじ）、血（ち）の骨（ほね）、血（ち）の髄（ずい）、血（ち）の肉（にく）、血（ち）の皮（かは）、血（ち）の膚（はだ）、血（ち）の気（き）、血（ち）の力（ちから）、血（ち）の色（いろ）、血（ち）の艶（つや）、血（ち）の潤（うるほひ）、血（ち）の渇（かわき）、血（ち）の燥（かさかさ）、血（ち）の縮（ちゞみ）、血（ち）の伸（のび）、血（ち）の動（うごき）、血（ち）の静（しづまり）、血（ち）の昇（のぼり）、血（ち）の降（くだり）、血（ち）の出（でる）、血（ち）の入（いる）、血（ち）の通（とほる）、血（ち）の滞（とどこほり）、血（ち）の流（ながれ）、血（ち）の止（とまり）、血（ち）の凝（こり）、血（ち）の散（ちり）、血（ち）の集（あつまり）、血（ち）の離（はなれ）、血（ち）の合（あはせ）、血（ち）の分（わかれ）、血（ち）の変（へんじ）、血（ち）の化（くわし）、血（ち）の生（しやう）、血（ち）の滅（めつ）、血（ち）の尽（つき）、血（ち）の無（なし）、血（ち）の有（あり）、血（ち）の多（おほし）、血（ち）の少（すくなし）、血（ち）の重（おもし）、血（ち）の軽（かろし）、血（ち）の清（きよし）、血（ち）の濁（にごり）、血（ち）の臭（くさし）、血（ち）の香（かんばし）、血（ち）の甘（あまし）、血（ち）の苦（にがし）、血（ち）の酸（すし）、血（ち）の辛（からし）、血（ち）の塩（しほし）、血（ち）の淡（あはし）、血（ち）の温（あたゝかし）、血（ち）の冷（つめたし）、血（ち）の寒（さむし）、血（ち）の熱（あつし）、血（ち）の湿（しめり）、血（ち）の乾（かわき）、血（ち）の風（かぜ）、血（ち）の雨（あめ）、血（ち）の雪（ゆき）、血（ち）の霜（しも）、血（ち）の露（つゆ）、血（ち）の雷（かみなり）、血（ち）の電（いなづま）、血（ち）の虹（にじ）、血（ち）の雲（くも）、血（ち）の霧（きり）、血（ち）の煙（けむり）、血（ち）の火（ひ）、血（ち）の水（みづ）、血（ち）の土（つち）、血（ち）の石（いし）、血（ち）の砂（すな）、血（ち）の泥（どろ）、血（ち）の灰（はひ）、血（ち）の炭（すみ）、血（ち）の木（き）、血（ち）の草（くさ）、血（ち）の花（はな）、血（ち）の実（み）、血（ち）の葉（は）、血（ち）の根（ね）、血（ち）の枝（えだ）、血（ち）の幹（みき）、血（ち）の皮（かは）、血（ち）の膚（はだ）、血（ち）の気（き）、血（ち）の力（ちから）、血（ち）の色（いろ）、血（ち）の艶（つや）、血（ち）の潤（うるほひ）、血（ち）の渇（かわき）、血（ち）の燥（かさかさ）、血（ち）の縮（ちゞみ）、血（ち）の伸（のび）、血（ち）の動（うごき）、血（ち）の静（しづまり）、血（ち）の昇（のぼり）、血（ち）の降（くだり）、血（ち）の出（でる）、血（ち）の入（いる）、血（ち）の通（とほる）、血（ち）の滞（とどこほり）、血（ち）の流（ながれ）、血（ち）の止（とまり）、血（ち）の凝（こり）、血（ち）の散（ちり）、血（ち）の集（あつまり）、血（ち）の離（はなれ）、血（ち）の合（あはせ）、血（ち）の分（わかれ）、血（ち）の変（へんじ）、血（ち）の化（くわし）、血（ち）の生（しやう）、血（ち）の滅（めつ）、血（ち）の尽（つき）、血（ち）の無（なし）、血（ち）の有（あり）、血（ち）の多（おほし）、血（ち）の少（すくなし）、血（ち）の重（おもし）、血（ち）の軽（かろし）、血（ち）の清（きよし）、血（ち）の濁（にごり）、血（ち）の臭（くさし）、血（ち）の香（かんばし）、血（ち）の甘（あまし）、血（ち）の苦（にがし）、血（ち）の酸（すし）、血（ち）の辛（からし）、血（ち）の塩（しほし）、血（ち）の淡（あはし）、血（ち）の温（あたゝかし）、血（ち）の冷（つめたし）、血（ち）の寒（さむし）、血（ち）の熱（あつし）、血（ち）の湿（しめり）、血（ち）の乾（かわき）、血（ち）の風（かぜ）、血（ち）の雨（あめ）、血（ち）の雪（ゆき）、血（ち）の霜（しも）、血（ち）の露（つゆ）、血（ち）の雷（かみなり）、血（ち）の電（いなづま）、血（ち）の虹（にじ）、血（ち）の雲（くも）、血（ち）の霧（きり）、血（ち）の煙（けむり）、血（ち）の火（ひ）、血（ち）の水（みづ）、血（ち）の土（つち）、血（ち）の石（いし）、血（ち）の砂（すな）、血（ち）の泥（どろ）、血（ち）の灰（はひ）、血（ち）の炭（すみ）、血（ち）の木（き）、血（ち）の草（くさ）、血（ち）の花（はな）、血（ち）の実（み）、血（ち）の葉（は）、血（ち）の根（ね）、血（ち）の枝（えだ）、血（ち）の幹（みき）、

因州鳥取茶町薬種所
竹屋吉兵衛製

本家壹弘所 順三書